

2021年4月27日

岡山県知事 伊原木 隆太 様

緊急要請 新型コロナウイルス感染症に関する要望

日本共産党岡山県委員会 副委員長 森脇久紀

日本共産党岡山県議会議員団 須増伸子

氏平三穂子

新型コロナウイルス感染症の感染予防対策をふくめ保健福祉行政の推進に、日夜ご奮闘いただきありがとうございますことに感謝申し上げます。

現在、コロナの感染拡大は第四波の襲来で、感染が急拡大を起し、医療のひっ迫もステージⅢとなり緊迫した状況となっています。さらに、感染力の高い変異株が広がる中で、これまで対策だけでは充分といえない状況となっています。ワクチン接種に関わっても、供給が不透明なため、行政と医療機関のご苦勞もいかばかりかと思えます。知事の強いメッセージは出されておりますが、「県民へのお願い」の範囲を出ておらず、財政に裏打ちされた大胆な対応が必要ではないでしょうか。岡山県も躊躇なく、まん延防止等重点措置を行い必要な実効性のある対策を打たれることを求めます。

なかでも、無症状感染者を発見・保護するためのPCR等検査を抜本的に拡充することは急務です。広島県では、すでに県民280万人分のPCR検査を無料で実施がされ、見るべき効果を得ています。

岡山県でも、PCR検査の抜本的拡充・医療体制の強化・ワクチン接種における医療機関への財政的支援・時短要請と協力金を含むさらなる事業所支援などが必要と考えます。

以上の立場から、以下、緊急に要請します。

- 1、まん延防止等重点措置の指定を国に要請すること
- 2、医療現場への財政支援と、さらなるコロナ対応の病床確保を
- 3、PCR検査の抜本的拡充
 - ①モニタリング検査を大規模に行い、感染封じ込めをはかること。
対象とする集団・地域を文字通り「幅広く」設定し、協力を求め、希望する人すべてに対してPCR検査を実施することを求める。
 - ② 政府は、「高齢者施設職員に対する定期的検査」を打ち出しています。ただちに実施を求めます。また入所者に対する検査の実施すること。
 - ③ ひとりでも感染者が発生した高齢者施設について、すべての職員・利用者の検査の実施をすること。

- ④ 変異株の影響で 10 代の感染者が広がっています。学校で、ひとりでも感染があれば学校の生徒と教員すべてを検査すること。
 - ⑤ 医療機関、障害福祉施設に対しても、職員への検査を頻回・定期的に行い、検査対象を入院患者・入所者等にも広げることを求める。保育園等についても、同様の措置を広げていくべきである。
- 4、 自粛と補償はセットという姿勢で、飲食店の時短要請と協力金の支給を求める。
 - 5、 文化・芸術・芸能施設、関係演者等の支援を求める。
 - 6、 県内の聖火ランナーのイベントは中止を求めます。国に対し、オリンピック・パラリンピックの中止を求めること。
 - 7、 「コロナ貧困」（女性・青年・外国人・ホームレス等）に対し給付金の創設を国に求めること。大学の学費の減免制度の創設を国に求めること。
 - 8、 「生理の貧困」が問題となっている。災害用備蓄生理用品を緊急に学校現場へ配布し対応を求める。

以上